

トキの概要

1. 種名 (学名)

ペリカン目 トキ科 トキ

(*Nipponia nippon*)

2. 保護に関する指定等

国内希少野生動植物種 (種の保存法)

絶滅危惧 I A 類 (CR) (環境省レッドリスト 2020)

特別天然記念物 (文化財保護法)

ワシントン条約 附属書 I 掲載種



3. 種の特徴

全長 75cm。翼開長 140cm あまり。

3月～7月にかけて、スギ、マツ、スダジイ等の樹木に営巣し、1～5個の卵を産む。

主な食物は水辺や草地に住む小動物 (ドジョウ、カエル、貝類、ミミズ、節足動物等)

4. 我が国のトキ個体数の推移

- 1953年 (S28) 野生30羽に減少 (佐渡22羽、能登8羽)
- 1967年 (S42) 佐渡トキ保護センター設立 (飼育下3羽、野生トキ10羽)
- 1981年 (S56) 最後の野生のトキ5羽を全て捕獲、人工繁殖に本格着手
- 1995年 (H07) 日本産トキ1羽にまで減少
- 1999年 (H11) 中国から贈呈された友友(ヨウヨウ)・洋洋(ヤンヤン)の間に優優(ユウユウ)が誕生 (飼育下4羽)
- ※その他の中国トキ：2000年美美(メイメイ)、
2007年華陽(ホワヤン)、溢水(イーシュイ)、
2018年楼楼(ロウロウ)、関関(グワングワン)が到着
- 2003年 (H15) 最後の日本産トキ「キン」死亡 (飼育下39羽)
- 2008年 (H20) 佐渡島にて放鳥開始 (飼育下112羽、野生下9羽)
- 2012年 (H24) 野生下において、初めて、ヒナがふ化、巣立ち
- 2016年 (H28) 野生下で誕生した個体同士からヒナが誕生
- 2021年 (R03) 3月31日現在、飼育下174羽、野生下推定433羽
野生下の全個体は、佐渡島に生息していると推定される。